

交通・輸送ゾーン

☆見学のポイント☆

みんなが住んでいる街の中のいろいろなことが“ぴったり”になる「スマートコミュニティ」を紹介しています。
 ジオラマ模型「ぴったりシティー」では、市長の「ピッターニー」が街のしくみを紹介します。
 また、電気で走る「運転！ぴったり ترام」で、環境にやさしい交通機関の運転を体験できます。



1: 人と環境にやさしいぴったりの街をつくる
 「スマートコミュニティ」とはどのような
 システムのことでしょう？

答. _____

2: 「スマートグリッド」の説明で、
 次の2つのうち合っているものには○を、
 間違っているものには×をつけましょう。

- () 貨物の量や輸送距離に合わせて鉄道や
 コンテナ船といったCO₂の排出量が少ない
 運び方に切り替える
- () 電気をつくる側と使う側の両方から電気の
 流れをコントロールし、必要な場所や時間に
 必要なだけ電気を送り調整する

3: いろいろな発電方法を組み合わせて、
 電気をつくる量と使う量をぴったりにすること
 を何というでしょう？

次の3つの中から選びましょう。

- A. ワーストミックス
 B. ベストミックス
 C. スマートミックス

答. _____

4: 電気の流れと力の発生する方向の説明で、
 次の2つのうち合っているものには○を、
 間違っているものには×をつけましょう。

- () 電気の流れる向きが逆になると、
 力が発生する方向も逆になる
- () 電気の流れる向きが逆になっても、
 力が発生する方向は同じである

5: 人と道路、乗り物がリアルタイムで通信し、
 最適な情報を発信することにより、
 交通を安全でスムーズにコントロールする
 システムのことを何というでしょう？



答. _____

6: に入る言葉を答えましょう。
 電気は にためることができ、
 その方法は「急速充電式」と「電池交換式」の
 2通りがあります。
 CO₂や排気ガスの排出量を減らすために、
 公共の交通機関には電気を使って走る
 乗り物が増えています。

答. _____

年 組 名前

